

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	公益社団法人 石川勤労者医療協会	代表者	島 隆雄	法人・ 事業所 の特徴	お年寄りの気持ちに向き合い寄り添う 虐待はしません 24時間365日切れ目なく暮らしを支える お年寄りが望む暮らしが出来るよう支援の内容を調整する
事業所名	小規模多機能居宅介護 さくらの里	管理者	早瀬 隆子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	人	1人	人	人	4人	1人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	回覧板でお便り・お菓子作りの案内等を回してもらおう。	毎月さくらの里便りを区長にお願いして回覧してもらっている。	説明を受けてもよくわからない。	運営推進会議で1項目ずつ説明する。
B. 事業所のしつらえ・環境	良い評価を頂いたので、益々努力していきたい。	居心地の良い環境作りに気をつけている。	さくらの里に入りにくい。何か工夫してはどうか。	入りやすくする為に対策をする。
C. 事業所と地域のかかわり	積極的に地域へ出掛けていき、声掛けをする。	公民館行事に参加したり、河原田保育所に出かけて子ども達と交流をした。	さくらの里が診療所の中にある事を知らない人が多いのではないかな。	お茶会や出前講座などイベントを考える。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	季節事のイベントに参加する。地域の行事を事前に把握し、参加出来るよう努める。	市祭・曳山祭を見に行く。診療所で行われた健康まつりに参加する。	利用者地域の民生委員がわかる名簿があれば良いのではないかな。	市から名簿をもらって民生委員を交えた話し合いの場をもつ。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域に関わりのある方達にお願いしているので、色々な意見を出してもらおう。	皆さんから沢山の意見を頂く。意見を活かし取り組む事が出来た。	運営推進会議で意見を出し合う。	皆さんから出して頂いた意見を取り組みに活かしていく。
F. 事業所の防災・災害対策	職員での防災訓練を定期的にする。	定期的な防災訓練を行う事が出来た。	防災訓練に参加したことがない。	防災訓練の案内を地域に出す。